

米国メジャー企業債ファンド

(愛称) 米国メジャー

追加型投信／海外／債券

第7期末（償還日 2020年12月28日）	
償還価額	10,720円88銭
純資産総額	279百万円
第7期	
騰落率	△2.5%
分配金	—

繰上償還 第7期 2020年12月28日償還
作成対象期間（2020年8月4日～2020年12月28日）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

このたび「米国メジャー企業債ファンド（愛称：米国メジャー）」は、信託約款の規定に基づき、2020年12月28日をもちまして繰上償還いたしました。

当ファンドは、米国メジャー企業債マザーファンドへの投資を通じて、主として米国のメジャー企業が発行する米ドル建ての社債等に投資を行うことにより、信託財産の成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

◆運用報告書（全体版）は、受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

◆当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書（全体版）については、以下の手順で閲覧およびダウンロードすることができます。

<閲覧方法>

<https://www.smd-am.co.jp/fund/unpo/> にアクセス→ファンド名を入力→検索結果からファンドを選択

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

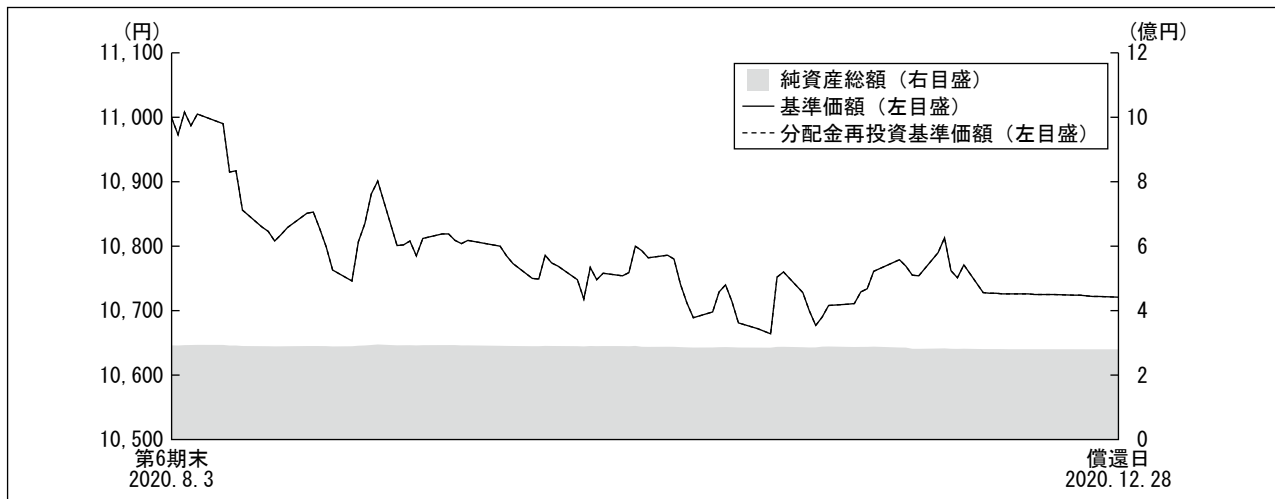


三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第7期首：10,999円

償還日：10,720円88銭（既払分配金 ー）

騰落率：△2.5%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、米国メジャー企業債マザーファンドへの投資を通じて、主として米国のメジャー企業が発行する米ドル建ての社債等に投資を行いました。

（上昇要因）

社債のインカムゲインおよびキャピタルゲインが要因となりました。

（下落要因）

米ドルの対円での下落が要因となりました。

【1万口当りの費用明細】

項目	当 期		項目の概要
	2020年8月4日～2020年12月28日		
	金額	比率	
信託報酬	33円	0.306%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,751円です。
(投信会社)	(16)	(0.146)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(16)	(0.146)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.013)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	2	0.020	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.016)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	35	0.326	

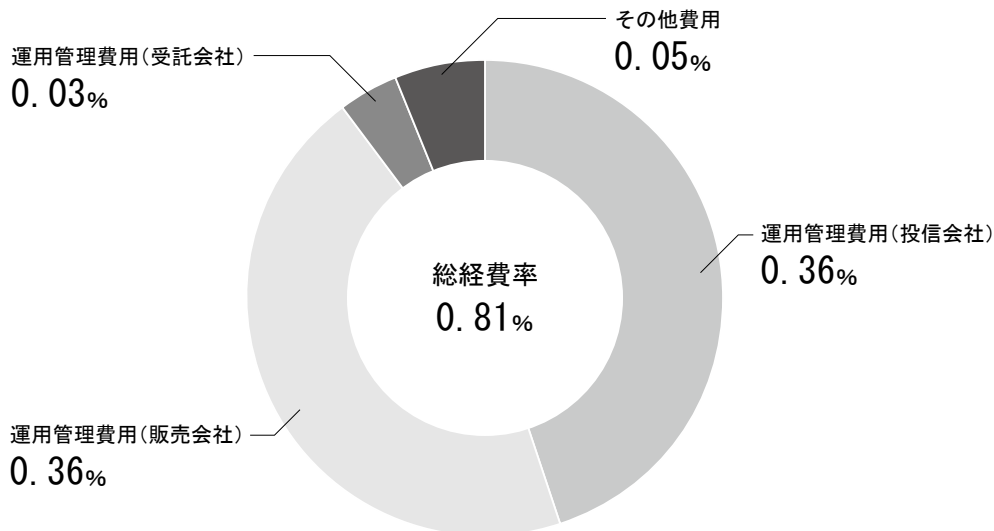
* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

参考情報 総経費率（年率換算）

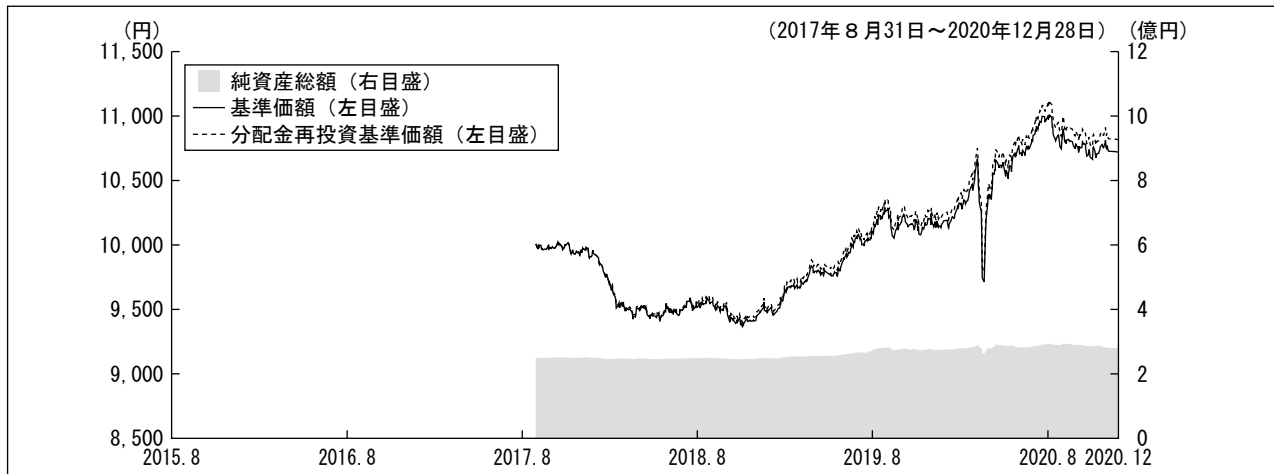


*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は0.81%です。

【最近5年間の基準価額等の推移】


*当ファンドの設定日(2017年8月31日)より表示しております。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しております。

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

	2017年8月31日 設定日	2018年8月3日 決算日	2019年8月5日 決算日	2020年8月3日 決算日	2020年12月28日 償還日
基準価額 (円)	10,000	9,517	10,088	10,999	10,720.88
期間分配金合計(税込み) (円)	—	30	30	30	—
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	△4.5	6.3	9.3	△2.5
純資産総額 (百万円)	250	248	275	292	279

【投資環境】

2020年前半は世界的に新型コロナウイルスの感染者数が増加し、株式市場が急落するなど大規模なリスクオフ相場となったことで一時は大きく社債利回りが上昇したものの、FRB（米連邦準備制度理事会）をはじめ各国中央銀行による強力な金融緩和や、各国政府の強力な財政政策を背景に急激に買い戻され、その後は同年年末直前の償還日まで堅調に推移しました。

【ポートフォリオ】

■米国メジャー企業債ファンド

主要投資対象である米国メジャー企業債マザーファンドを期を通じて組み入れました。その後、2020年12月の償還に向けてマザーファンドを売却し、2020年12月28日に繰上償還いたしました。

■米国メジャー企業債マザーファンド

当期の騰落率は、△3.7%となりました。

米国の優良企業が発行する米ドル建て社債に投資を行い、安定したインカムゲインの確保をめざしました。セクターアロケーションにおいては、特に安定したキャッシュフローの創出が期待できる生活必需品や通信への配分を高位に維持しました。具体的な投資行動としては、償還が近くなった銘柄を売却し、残存年限が長い銘柄へ入れ替えなどを行ったほか、新型コロナウイルスの感染拡大で一時的に社債が売られた局面では、買い戻しを予想しさらに長い年限の社債を組み入れるなど、リスクを引き上げました。

その後、2020年12月の償還に向けて組入債券を全て売却し、2020年12月25日に繰上償還いたしました。

※設定以来の運用経過につきましては、運用報告書（全体版）をご覧ください。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金につきましては、償還のため、分配は行っておりません。

お知らせ

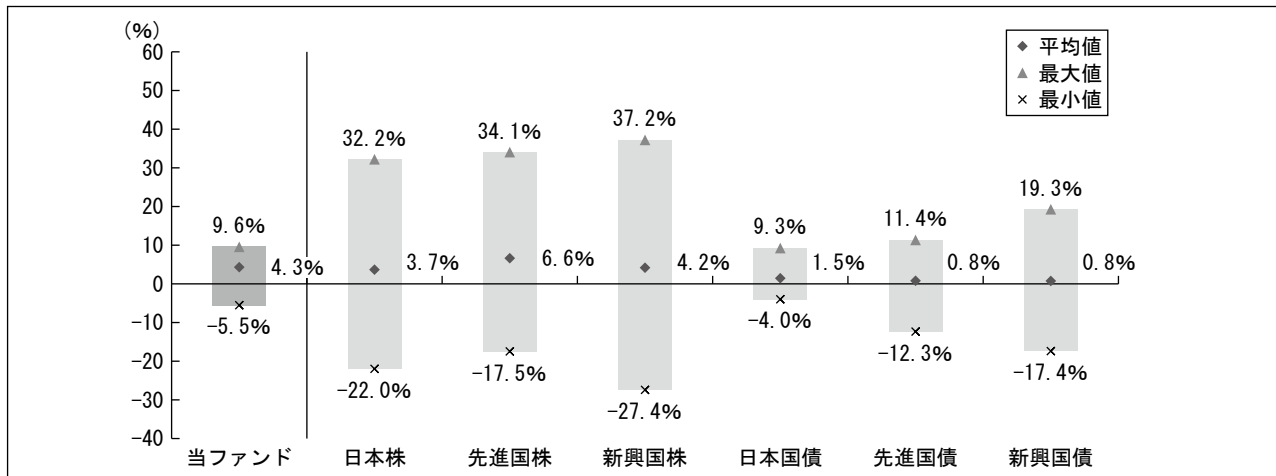
該当事項はございません。

当該投資信託の概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2017年8月31日から2020年12月28日（当初、2027年8月3日）までです。	
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として米国のメジャー企業が発行する米ドル建ての社債等に投資を行うことにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	米国メジャー企業債マザーファンド受益証券
	米国メジャー企業債マザーファンド	優良企業の発行する米ドル建ての社債
当ファンドの運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・運用はファミリーファンド方式で行います。 ・「メジャー企業」とは、財務基盤、収益性、企業価値等を総合的に判断し、広く市場で認知されていると三井住友DSアセットマネジメント株式会社が判断する企業を指します。 ・一部、米国以外の企業が発行する債券にも投資する場合があります。また、米国国債に投資する場合があります。 ・投資する債券の格付けは、原則として、取得時においてA格相当以上とします。 ・実質組入外貨建資産については対円での為替ヘッジを行い、為替ヘッジ比率は原則として80%程度とします。 ・市場環境によっては三井住友DSアセットマネジメント株式会社独自の判断で、為替ヘッジ比率を100%程度まで引き上げる場合があります。 	
分配方針	<p>毎年2月、8月の3日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。</p> <p>*分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。</p>	

【当ファンドと他の代表的な資産クラスとの騰落率の比較】

当ファンド：2018年8月～2020年11月
 代表的な資産クラス：2015年12月～2020年11月



●上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。

*当ファンドと代表的な資産クラスのデータの期間が異なりますので、ご注意ください。

*全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

*当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*騰落率は直近前月末から60ヵ月遡った算出結果であり、当ファンドの決算日に対応した数値とは異なります。

<各資産クラスの指数について>

資産クラス	指数名	権利者
日本株	TOPIX (配当込み)	株式会社東京証券取引所
先進国株	MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)	MSCI Inc.
新興国株	MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)	MSCI Inc.
日本国債	NOMURA-BPI国債	野村證券株式会社
先進国債	FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)	FTSE Fixed Income LLC
新興国債	JPモルガンGBI-EMグローバル・ダイバーシファイド (円ベース)	J.P.Morgan Securities LLC

(注) 上記指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、各権利者に帰属します。各権利者は、当ファンドの運用に関して一切の責任を負いません。

当該投資信託のデータ

〈〈当該投資信託の組入資産の内容〉〉

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

【純資産等】

項目	償還時
	2020年12月28日
純資産総額	279,948,847円
受益権総口数	261,124,987口
1万口当り償還価額	10,720円88銭

* 当期中における追加設定元本額は10,993,074円、同解約元本額は15,638,838円です。